

すくすくおっぱい通信 第40号

令和7年 3月号

春一番が吹き、ようやく春が訪れるようですね。皆さまいかがお過ごしでしょうか。当院では令和6年12月より立会い分娩が再開し3か月が経過しました。引き続き感染対策に取り組みながら、生む力・生まれてくる力を最大限サポートできるよう努めてまいります。今回は立会い分娩の流れや体験談をご紹介します。

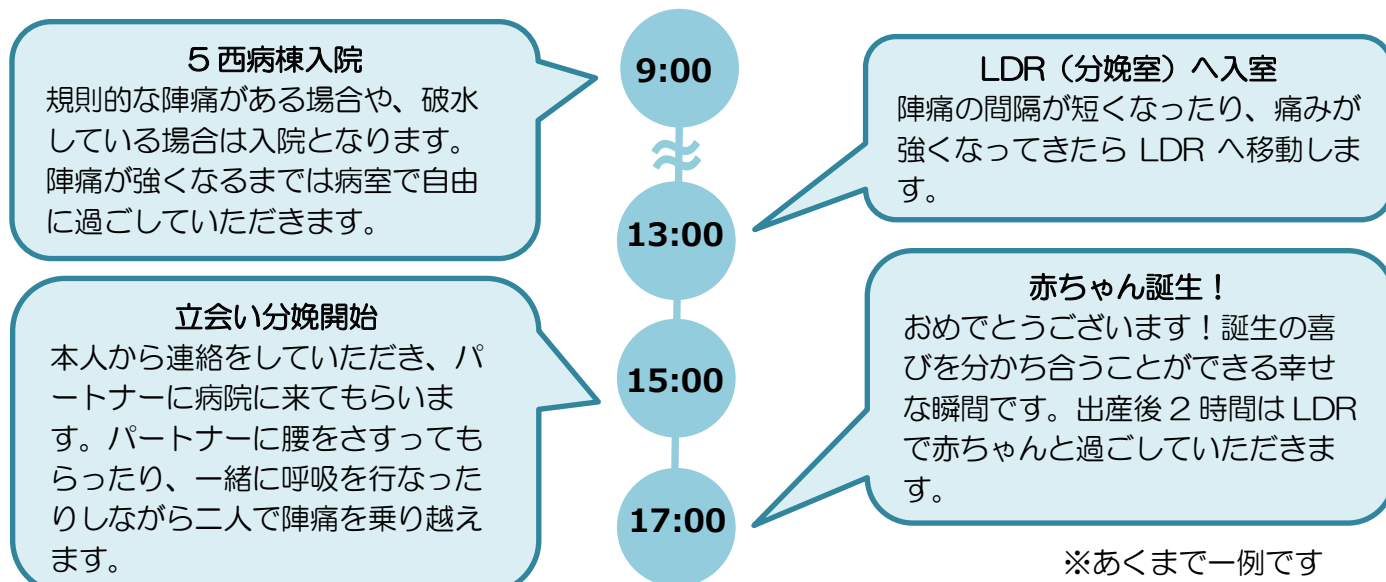


立会い分娩って入院してすぐできますか？



状況により異なります。すぐにお産になりそうな場合はそのまま立会いになることもあります。が、まずは産婦さんだけ入院し分娩が進行してきたタイミングで立会い開始となります。

ある日の立会い分娩の流れ



立会い分娩体験談

当院で立会い分娩を行ったご夫婦に感想を伺いました。

パパより

妊娠中の妻が不安にならないように自分で色々調べて、安心して出産を迎えられるように私も準備してきました。いつでも動けるように身の回りの準備をしていたこと、いつ陣痛が来ても自分自身が動けるように体調管理と睡眠をしっかり取るようにしていたことは本当にやっていて良かったと思いました。妻に「隣にいてくれて安心したよ」と言われたときは嬉しかったです。出産は夫婦で向き合うことなんだと改めて感じました。



ママより

今回初めて出産をしましたが、本当に旦那さんには感謝しています。あの分娩台の上で苦しんだ時に隣にいてくれる安心感と励ましの言葉に救われました。多分一人では乗り越えることができなかったと思います。貴重な体験ができて良かったです。

パパとママも妊娠中からしっかりお産に向けてできるサポートを考え、準備できていましたね。赤ちゃんとお三人で一緒に頑張りました！ご出産おめでとうございます。5西 広報担当